

新設講習会の訓練内容別訓練必要時間との対応関係について

(放射線透過試験レベル2コース技術講習会／超音波探傷試験レベル2コース技術講習会)

これまで、放射線透過試験レベル2コース及び超音波探傷試験レベル2コースでは、1期間に1コースの講習を行っていましたが、コースを改訂いたしまして、今期から1期間に2コース（PART-A、PART-B）を行うこととなりました。

こちらの2コースを受講いただきますと、JIS Z 2305:2013 では受験申請資格として要求されている80時間を満たすことができます。**(レベル1の要求時間(40時間)を満たしている場合)**

なお、「2019年1月までの技術講習会を受講された方(2018年度までの技術講習会を受講された方)」で追加の訓練時間を満足させるために受講を検討されている方に関しましては、訓練時間及び訓練内容別必要訓練時間を満たす組み合わせが、放射線透過試験レベル2コース技術講習会と超音波探傷試験レベル2コース技術講習会で異なりますのでご注意ください。

詳しくは次ページからのそれぞれの講習会の「講習会受講の組み合わせと訓練実施記録との関係」をご確認ください。

(参考) 各講習会の開催時期と訓練時間について

NDT 方法・レベル		開催時期	訓練時間
放射線透過試験 (RT) レベル2	PART-A	6～7月 12～1月	48時間
	PART-B	6～7月 12～1月	32時間
超音波探傷試験 (UT) レベル2	PART-A	4月 10月	40時間
	PART-B	6～7月 12～1月	40時間

放射線透過試験レベル2 コース技術講習会の講習会受講の組み合わせと訓練実施記録との関係

(1)	放射線透過試験レベル2 コース PART-A	+	放射線透過試験レベル2 コース PART-B	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間※）を満たす。
(2)	2019年1月までの 技術講習会	+	個別訓練 （他機関、もしくは自社訓 練による追加訓練）	→		個別訓練が必要時間を満たした 場合、受験条件（訓練内容別必要 訓練時間）を満たす。
(3)	2019年1月までの 技術講習会	+	放射線透過試験レベル2 コース PART-A	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間※）を満たす。
(4)	2019年1月までの 技術講習会	+	放射線透過試験レベル2 コース PART-B	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間）を満たす。
(5)	放射線透過試験レベル2 コース PART-A	+	放射線透過試験レベル2 コース PART-A	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間※）を満たす。
(6)	放射線透過試験レベル2 コース PART-B	+	放射線透過試験レベル2 コース PART-B	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間）を満たさない。
(7)	放射線透過試験レベル2 コース PART-A	+	個別訓練 （他機関、もしくは自社訓 練による追加訓練）	→		個別訓練が必要時間を満たした 場合、受験条件（訓練内容別必要 訓練時間）を満たす。
(8)	放射線透過試験レベル2 コース PART-B	+	個別訓練 （他機関、もしくは自社訓 練による追加訓練）	→		個別訓練が必要時間を満たした 場合、受験条件（訓練内容別必要 訓練時間）を満たす。

受験条件（訓練内容別必要訓練時間※）を満たすには、2019年1月までの技術講習会または放射線透過試験レベル2 コース PART-A（4月、10月開催のコース）の受講および、放射線透過試験レベル2 コース PART-B（6～7月、12～1月開催のコース）を受講してください。

※ 訓練内容別必要訓練時間……訓練内容毎に設定される必要訓練時間

※ (3) や (5) でも訓練内容別必要訓練時間を満たすことはできるが、同内容の講習会を受講することになる。そのため、「2019年1月までの技術講習会」または「放射線透過試験レベル2 コース PART-A」と、「放射線透過試験レベル2 コース PART-B」を受講していただくのが望ましい。

超音波探傷試験レベル2 コース技術講習会の講習会受講の組み合わせと訓練実施記録との関係

(1)	超音波探傷試験レベル 2 コース PART-A	+	超音波探傷試験レベル2 コース PART-B	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間 [※] ）を満たす。
(2)	2019年1月までの講習会	+	個別訓練 （不足を補う）	→		個別訓練が必要時間を満たした 場合、受験条件（訓練内容別必要 訓練時間 [※] ）を満たす。
(3)	2019年1月までの講習会	+	超音波探傷試験レベル2 コース PART-A	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間）を満たさない。
(4)	2019年1月までの講習会	+	超音波探傷試験レベル2 コース PART-B	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間）を満たさない。
(5)	超音波探傷試験レベル 2 コース PART-A	+	超音波探傷試験レベル2 コース PART-A	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間）を満たさない。
(6)	超音波探傷試験レベル 2 コース PART-B	+	超音波探傷試験レベル2 コース PART-B	→		受験条件（訓練内容別必要訓練 時間）を満たさない。
(7)	超音波探傷試験レベル 2 コース PART-A	+	個別訓練 （不足を補う）	→		個別訓練が必要時間を満たした 場合、受験条件（訓練内容別必要 訓練時間 [※] ）を満たす。
(8)	超音波探傷試験レベル 2 コース PART-B	+	個別訓練 （不足を補う）	→		個別訓練が必要時間を満たした 場合、受験条件（訓練内容別必要 訓練時間 [※] ）を満たす。

(3)、(4)、(5)、(6) では要求訓練時間（80 時間）は満たすが、訓練内容別必要訓練時間（それぞれの訓練内容毎の必要訓練時間）は満たさないため、受験条件を満たすことができない。

受験条件（訓練内容別必要訓練時間）を満たすには、超音波探傷試験レベル2 コース PART-A（4 月、10 月開催のコース）の受講および、超音波探傷試験レベル2 コース PART-B（6～7 月、12～1 月開催のコース）の受講を行ってください。

超音波探傷試験レベル2 コース技術講習会に関しましては、2019 年 1 月以前のコースを受講された方が PART-A もしくは PART-B を受講されても、受験条件（訓練内容別必要訓練時間）を満たさないのをご注意ください。

※ 訓練内容別必要訓練時間……訓練内容毎に設定される必要訓練時間